5.3 廃棄物処理×脱炭素化によるマルチベネフィット達成促進事業／廃棄物エネルギーの有効活用によるマルチベネフィット達成促進事業／廃棄物燃料製造事業

①一般廃棄物も受入れ可能なRPF製造施設の新設事業

株式会社丸幸（千葉県鎌ケ谷市／その他の製造業）

【HP】https://www.marukoh.com/ 【備考】－

赤文字：該当箇所 ｜ 灰色文字：該当外

補助事業の紹介

補助事業名	廃棄物処理×脱炭素化によるマルチベネフィット達成促進事業／ 廃棄物エネルギーの有効活用によるマルチベネフィット達成促進事業／廃棄物燃料製造事業
補助事業の概要	① 廃棄物高効率熱回収事業：廃棄物処理に伴う廃熱を有効利用する施設の設備設置・改良を行う事業 ② 廃棄物燃料製造事業：廃棄物燃料製造施設（固形燃料化・油化・メタン化・RPF化等）の設備設置・改良を行う事業 ③ 廃棄物燃料受入事業：廃棄物燃料を受け入る際に必要な設備設置・改良を行う事業
実施目的	廃棄物処理施設において、高効率な廃熱のエネルギー回収、廃棄物燃料製造及び廃棄物燃料を受入れるための設備設置を実施する民間企業等の事業者に対し、事業実施に必要な経費の一部を補助することにより、脱炭素社会及び地域循環共生圏の構築に資することを目的とする。
交付対象	地方公共団体 ｜ 民間事業者・団体等
補助率	補助対象経費に1/3を乗じて得た額 ただし、① 廃棄物高効率熱回収事業については、高効率化に伴う増嵩費用といずれか低い方の額

①一般廃棄物も受入れ可能なRPF製造施設の新設事業

事業の概要

補助金額	補助金額	約8,173万円
	補助率	1/3
導入設備	従前設備	なし（新設のため）
	導入設備	RPF製造設備（一軸破砕機、コンベヤ、磁選機、定量供給機、成形機、集塵機 等）
事業期間	稼働日	2025年1月
備考	導入台数	1式



一軸破砕機



成形機

事業の効果

エネルギーコスト※

ー（万円／年）

投資回収年数

ー（年）→ ー（年）

CO_2削減効果

約5,023（t-CO_2／年）

CO_2削減コスト

0.2（万円／t-CO_2）

副次的効果

- **一般廃棄物処分業許可を取得済で、災害廃棄物の受入れも可能**
- **別事業所と同じ設備を導入し、生産体制の維持・強化を実現**
- **地元学校への環境教育を実施**

※ 新設のため非該当

事業者の声



専務取締役　渡邉 俊介｜株式会社丸幸

処理量の拡大・安定のため、産業廃棄物に加えて事業系一般廃棄物の調達も計画しており、小売業者や製造業等から排出される一般廃棄物について、自治体にもご協力いただきながら進めております。また、災害廃棄物の受入れも可能とし、RPF製造のみならず、有事の際に即時対応ができる体制も構築しました。別事業所と同じ設備を導入し、仮に片方の設備に不具合が生じた場合でも、ある程度の生産・供給を維持できるようにしています。エネルギーについては自家発電による再エネ電力を利用し、より省エネ型RPFとして商標登録申請中です。従来型RPF以上の付加価値を高め、販売訴求はもちろん、CO_2削減にも寄与をしていきます。